



キュウリ編



※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。



病害虫注意報
2018年12月作成

病害特集

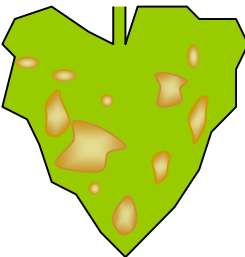
いずれの病気も多発すると防除が困難なので、予防散布を心がけましょう！

褐斑病

症状：
初め淡褐色、円形の小斑点を形成し、次第に拡大して中央灰褐色の不整形斑点になる。

発病適温：28℃前後

注意点：
高温期に施設内を多湿にすると急激に増加する。発病後の防除は困難なので、予防散布を心がける。



ネクスターフロアブル 1,000倍 (前日/3回)

セイビアフロアブル20 1,000倍 (前日/3回)

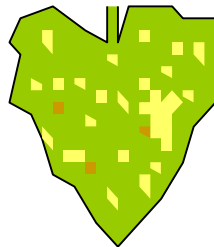
ベルコートフロアブル 2,000倍 (前日/7回)

べと病

症状：葉脈に囲まれた角形で、初め水浸状、黄色の病斑を形成し、古くなると褐変する。

発病適温：20～24℃

注意点：曇雨天が続いたりして施設内が多湿気味だと急増する。肥料切れや樹勢が弱った時に多発しやすい。



ランマンフロアブル 1,000～2,000倍 (前日/4回)

ジャストフィットフロアブル 5,000倍 (前日/両剤)
ベトファイター顆粒水和剤 2,000～3,000倍 合わせて3回

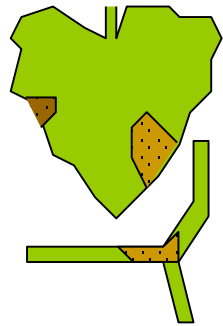
ピシロックフロアブル 1,000倍 (前日/3回)

つる枯病

症状：
茎、葉、果実に発生するが、茎の被害が最も多い。病斑上に黒色小粒点を生ずるのが特徴。

発病適温：20～24℃

注意点：
施設内が多湿気味で、成り疲れ等で樹勢が弱った時に増加しやすい。薬剤がかりにくい茎や地際部に発病しやすいので、茎や地際部まで薬剤がかかるように、丁寧な散布を心がける。



トップジンMペースト 原液塗布 (発病初期/5回)

ロブラール500アクア 1,000～1,500倍 (前日/4回)

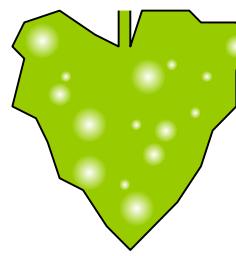
ジマンダイセン水和剤 600倍 (前日/3回)

うどんこ病

症状：
葉にうどん粉をふりかけたように白い、粉状のカビを生ずる。

発病適温：25℃前後

注意点：
やや乾燥気味で、光線不足の時に発生が多い。



アフエットフロアブル 2,000倍 (前日/3回)

パンチョTF顆粒水和剤 2,000倍 (前日/2回)

プロパティフロアブル 3,000～4,000倍 (前日/3回)

ショウチノスケフロアブル 2,000倍 (前日/2回)

うどんこ病にまかせて安心

「ショウチノスケフロアブル」

(適用病害)：
きゅうり：うどんこ病、灰色かび病
(希釈倍率)：2000倍
(使用時期、回数)：収穫前日まで2回以内

ガッテンとフルピカの混合剤
使用回数に注意して下さい。
ガッテン乳剤が終了します。
切り替えをお願いします。



新規登録薬剤紹介

ファイトシリーズの出番
こんな時こそ

農林水産省登録第23594号2018年03月27日新規登録

症状	原因	対策①	対策②
成り疲れ	根痛み、同化養分の不足	ファイトメット灌注施用 150g/10a 又2000倍	ファイトオーツーツー +ファイカル 各1000倍 2～5日後混合散布
徒長ぎみ①	低温多湿、日照不足	ファイトオーツーツー+エレマックス赤を混用散布	エレマックス赤 各1000倍
徒長ぎみ②	窒素過多からくる徒長	エレマックス赤0-28-26	500倍液散布